

- 2017年に策定された釜石市観光振興ビジョン「釜石オープン・フィールド・ミュージアム構想」を推進する官民連携の組織として設立。観光地域づくりに携わる多様なセクターの人材が参画。
- 共同作業による地域のブランドコンセプト策定等、地域マーケティングを重視した戦略を展開。
- 農泊形態に適切な観光開発と市場開拓を図る為、サステナブル・ツーリズム国際認証(GSTC)の取得を目指している。

岩手県釜石市

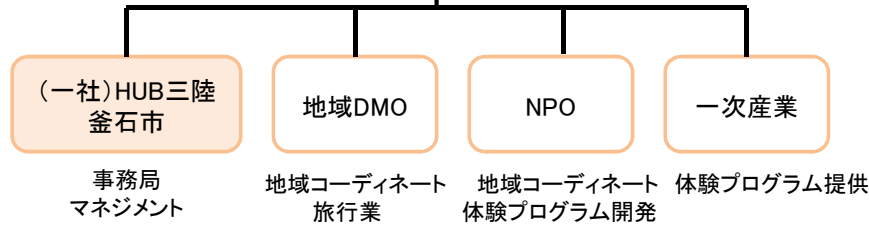


【実施体制】

一次産業者・観光関連事業者・NPO・行政等で構成

釜石オープン・フィールド・ミュージアム
実行委員会

<理念・戦略の共有>
<対外窓口・情報管理の一元化>



- 【採択年度】平成29年度
- 【事業実施期間】平成29～30年度

【特徴的な取組】

- 地域のブランドコンセプトを委員の共同作業で策定し、理念や戦略を共有しながら、多様な体験プログラムとツアーを造成
- 農山漁村での民泊を軸に、ジオパークや国立公園などでのアクティビティを組み合わせた滞在交流型観光を推進
- 世界水準の持続可能な観光地運営を目指すため、サステナブル・ツーリズム国際認証(GSTC)プログラムを導入



体験プログラム(漁村サイクリング)



国際認証のカンファレンス@オランダ

【取組内容】

ナショナルブランドの観光資源を活用した旅行商品の造成と実績

1年目事業で策定したブランドコンセプトやサステナブル・ツーリズム国際基準による評価の結果から、三陸ジオパークや三陸復興国立公園等の観光資源を重点的に活用した旅行商品を造成。

- 造成した体験プログラムの数・・・29
- 体験プログラムの参加者数・・・280

サステナブル・ツーリズム国際認証の先駆的な取り組みと実績

日本の自治体で初めて、サステナブル・ツーリズム国際認証制度の具体的な取り組みを行い、国際認証機関が主催するアワードの受賞など国際的な旅行市場におけるマーケティングや、人材育成、国内外のネットワーキングの機会を獲得。

- アワード「世界の持続可能な観光地100選2018」受賞！
- 海外でのトレーニングコース修了者・・・3
- 自主開催した関連フォーラムの参加者・・・88

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



製鉄業で栄えたまち



里山の暮らし



里海の暮らし